

和の光

宝塚市立西谷中学校



■修学旅行へ行ってきました（その6 ホテルグランビューガーデン沖縄）

修学旅行2日目も天候に恵まれました。「美々ビーチいとまん」でマリン体験（バナナ・ボートに乗りました）と海水浴を楽しみました。2泊目の宿泊はホテルグランビューガーデン沖縄です。プールや学級レクでみんな盛り上がりました。その様子を紹介します。



童心にかえって滑ります（2024.05.08）



みんな揃って夕食を食べます（2024.05.08）



たくさん選べて迷います（2024.05.08）



修学旅行実行委員さん大活躍（2024.05.08）



大盛況のクラスレク (2024.05.08)



部屋ごとに記念撮影 (2024.05.08)

<修学旅行の思い出2>

■私は中学校生活ラストの修学旅行を終えて、最初に思ったことは、このクラスメイトで良かったなということです。長い人で幼稚園から一緒だったり、短くても小学4年生から一緒だったり、人数の多い他の学校ではないことですが、クラスのレクで盛り上がり、ホテルのプールで一緒に遊んだり、人数が少ないからこそできることだと思うので、こういった仲間を卒業するまで大切にしたいと改めて強く思いました。修学旅行で最も印象に残っていることは民泊です。食事は、民泊の家庭で教えてもらいながら、全員で協力してついたり、個人個人でついたり、全て自分たちでつくりました。他にも太鼓やゴーヤのキーホルダーづくり、三線を弾くなどたくさんの体験ができました。また、ジョン万次郎の墓や浜辺などに連れて行っていただき、いろいろな話を聞かせていただきました。(男子)

⇒同じ釜の飯を食べる経験って素敵ですね。民泊家庭の方、西谷中の仲間、それぞれの絆が深まったと思います。手作りのキーホルダーは一生の宝物ですね。沖縄で過ごした3日間で学んだことを今後の学校生活に活かして、良い卒業式を迎えられることと期待しています。

■朝起きることが苦手なのに修学旅行当日の朝は4時30分には目がぱっちり開いて、わくわくしながら支度をしたことを覚えています。そんな修学旅行で一番印象に残っていることは、美々ビーチです。2班のみんなと増田先生でバナナ・ボートと一緒に乗ってとても盛り上がりました。顔に水しぶきが飛んできたり、揺れたりして面白かったです。遊泳エリアで水を掛け合い、全身がびしょびしょになるまではしゃいだことも、良い思い出に残っています。次に印象に残っているのは民泊です。喜屋武さんに出会うまでは、どのような方なのかドキドキしていましたが、フレンドリーに話しかけてくれたので、すぐに仲を深めることができました。まず、琉名城ビーチに連れて行ってもらいました。そこでは、岩場に潜んでいる不思議な生物や、きれいな海を一望することができました。また、ビーチならではの写真を友達と撮ることもできました。喜屋武さんの自宅では、紅芋あんの入ったサーターアンダギーを頂いたり、沖縄そば、A&W のルートビア、ブルーシールのアイス、タコライス、スパムおにぎりなど、沖縄らしい食べ物をたくさん食べることができました。食事の時には喜屋武さんと沖縄や西谷、宝塚のことも、様々な話をすることができて楽しかったです。(女子)

⇒朝、4時30分に目が覚めるほどワクワクしていたのですね!! バナナ・ボート体験では沖縄の綺麗な海を満喫できたと思います。また、民泊家庭の方の心づくしのおもてなしを受けて、沖縄の文化や生活がより身近に感じられたと思います。宝塚や西谷のことが喜屋武さんにも伝えることができ、貴重な交流になりましたね。

■1日目はまず、平和記念公園に行って皆でお弁当を食べました。広くて風が気持ち良かったです。亡くなった方の名前がたくさん書いてありました。平和祈念資料館では、実際の砲弾が展示されていて、こんなのが空から降ってくると思うと、もの凄く怖いと思いました。焼け焦げたヘルメットや水筒、メガネ、ペンなどもありました。ガマの中は細長く掘られており、傷病人がいる場所や住民の避難場所など、部屋が分けられていることが分かりました。ガマの中では子どもの泣き声がもれないように日本兵が威嚇し、住民を虐殺したり、自決や餓死などがあつたりしたことが分かりました。当時の写真には、人がぼろぼろになって何人も倒れていたり、人形が引きちぎられたかのようになっていたりして、凄く怖かったです。途中、少し見ていられないくらいでした。美々ビーチに行ってバナナ・ボートに乗りました。凄く速くて、海も広くてきれいで気持ち良かったです。その後、皆で海に入ってはしゃいだのも、とても楽しかったです。ホテルでのレクは、皆盛り上がり、上手くいって良かったです。国際通りでは、ソーキそばとアイスを食べ、お土産を買いました。あまり時間がなかったけれど楽しかったです。帰りのバスで、皆で歌ったのが楽しかったです。二次会みたいでおもしろかったです。三日間楽しく充実して帰りたいと思いませんでした。とても楽しい時間を過ごせました。(女子)

⇒平和祈念資料館にはたくさんの展示がありました。焼け焦げたヘルメットや砲弾、医療器具など、どれを見ても戦争の悲惨さが伝わってきました。今の平和が当たり前ものではないことに気が付いたかと思います。どうすれば、日本が、世界が平和でいられるかを改めて考える機会にして欲しいです。修学旅行実行委員としてレクを計画し、皆で楽しむことができましたね。すごいことだと思います。その力を、今後も活かしてくれることと期待しています。

■1日目、出発する時が雨だったのが少し残念だった。せっかくだから、出発式を多くの人に見てもらいたかった。久しぶりに飛行機に乗るので緊張しました。周りで寝ている人がいたけれど、僕は興奮して寝られなかった。平和祈念資料館で戦争の映像を見た。カラーでなかったから大丈夫だったけれど、胸が苦しくなった。クランシンウジョウ壕へ行きました。懐中電灯を消すと、あたり一面が真っ暗になって怖かった。当時の人たちは暗い中、いつ責められるかもわからない状況で暮らしていたと考え、怖かったらと思う。民泊で太鼓のお守りとゴーヤのストラップを作った。民泊で泊めてくださったナエ子さんと別れる時、少しさみしかった。

(男子)

⇒修学旅行実行委委員として出発式の司会やレクの企画・運営を頑張ったね。おかげで、クラスのみんなで盛り上げられました。帰りのバスの熱唱も好評でしたよ。ふれ合い運動会、文化発表会でもクラスの力を合わせて最高の思い出をつくっていきましょう!! 心から応援しています。